

政務活動費支出簿

経費の範囲の項目	研修費
----------	-----

領収書 No	支出年月日	内 容	金 額	備 考
②	令和6年11月19日	水源の里シンポジウム（航空券、バス代）	136,800	吉崎、塚崎、井田
③	令和6年11月21日	水源の里シンポジウム（現地視察参加費）	9,000	〃
④	令和6年11月21日	水源の里シンポジウム（宿泊費）	40,050	〃
⑩	令和7年1月28日	自治政策特別講座受講料	30,000	自治体議会政策学会
⑪	令和7年2月4日	地方議員政策セミナー受講料	26,000	(株)自治体研究社
		合 計	241,850	／

令和 6 年 11 月 18 日

綾部市議会議長 様

会派名 日本共産党綾部市会議員団
代表者氏名 団長 井田 佳代子

研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 6 年 11 月 21 日 (木) ～11 月 22 日 (金)
2 行 先	佐賀県嬉野市
3 目 的	第 16 回全国水源の里シンポジウム
4 内 容	21 日 (木) : 基調講演、パネルディスカッション 22 日 (金) : 現地視察 A 新幹線を活かした賑わいの創出 B 地場産業振興 C 歴史と文化、農業再生コース
5 概 算 経 費	186,000 円
6 参加議員名	吉崎篤子、塚崎泰史、井田佳代子
7 参考資料等	別紙

令和 6 年 11 月 25 日

綾部市議会議長 様

会派名 日本共産党綾部市会議員団
代表者氏名 団長 井田 佳代子

研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 6 年 11 月 21 日（木）～11 月 22 日（金）
2 行 先	佐賀県嬉野市
3 目 的	第 16 回全国水源の里シンポジウム
4 内 容	21 日（木）：基調講演、パネルディスカッション 22 日（金）：現地視察 A 新幹線を活かした賑わいの創出 B 地場産業振興 C 歴史と文化、農業再生コース
5 支出経費の 内訳と金額	航空券、バス代 136,800 円 宿泊代 40,050 円 現地視察参加費 9,000 円 計 185,850 円
6 参加議員名	吉崎篤子、塚崎泰史、井田佳代子
7 活動成果の 概要、所見	別紙
8 成果物資料等	

塚崎泰史

令和6年11月7日・8日に、佐賀県嬉野市を会場に第16回全国水源の里シンポジウムが開催され参加した。

初日の記念講演は、災害 NGO 団体代表の前原土武氏が「自然災害と共に歩む～地域のつながりで守る～」と題した講演を行った。数多くの被災地でのボランティア活動の経験をもとに、多様な主体による連携の大切さを強調された。現在も能登半島に拠点を置いて活動している活動報告は、説得力があり、且つ、大変示唆に富んだ講演であった。

二日目は、現地視察で「新幹線を活かしたにぎわいの創出」がテーマの分科会へ参加した。新幹線が停まる駅を入口に広がるエリアには、嬉野市で有名な温泉街があり、その周りには佐賀県内外の特産物や厳選された商品を販売する店が並び、観光客を受け入れている。それだけでなく、歴史と伝統を感じることでできる観光資源もあるなど、資源を生かしたまちづくりが行われていた。

これらの視察を通じて、平時のまちづくりを通じた地域のつながりをつくること、災害時に命を守る力になることを深めることができた。本市でも活かしていきたい。

吉崎篤子

第16回目を迎えた全国水源の里シンポジウムは、能登半島地震から11ヶ月過ぎ、くらしも生業の復興もまだまだの状況下で9月に奥能登豪雨災害があり、「命を育む大地を守る～大雨災害からの復興と未来への一步～」で時勢にかなったテーマであった。このテーマの講師は災害支援コーディネーターNGO結代表の前原土武氏、能登地震発生時の元旦の夜に現地へ出発、陥没・亀裂の道路を慎重に向かったという。2011年の東日本大震災を契機に、これまでの職業をやめて全ての災害に駆けつけ、こうした実体験を通して積み上げ体系化した貴重な内容の講演であった。

改めて前原氏の資料を見ると2011年から2024年までの13年間で地震や豪雨等の災害が全国で31回も起きていることを認識させられた。気候変動のもと頻発に災害が起こることを想定すると、命と生業を守るための行政のより一層の役割と現場を見据えた前田さんのような災害コーディネーターとの連携がますます重要と考える。

2日目のコースは、地域産業振興コースで、「うれしの茶」を生産農家と市の行政が一体となって進めていることに感心した。茶の館には、茶の歴史とうれしの茶の釜炒り茶の製造工程が丁寧に展示されていた。初めて釜炒り茶を飲用した味わいは、甘みと香ばしさのバランスが良くとてもよかった。また、前日のパネラーのひとりの茶の生産農家の女性に2日目も現地でお出合いし、うれし茶の魅力を語られ、こうした人が支えていることに感動した。

今後、議員のひとりとして、今回、学んだことを水源の里の皆さんとともに活かし、施策展開の提案をしていきたいと思った。

井田佳代子

現地視察 c コース 歴史と文化、農業再生コース

スマートアグリ宮ノ元、伝統的建造物群保存地区塩田津散策

○農業再生 トレーニングファーム 卒業者はきゅうりのコンクールで入賞総なめしている。まだ始まったばかり。今後の推移、利益につながる農業に。

夫婦で大型ハウストマト栽培、パート。

きゅうりは人手が必要、トマトは二人でできる。

民間の種苗会社近くにあり、苗が提供されている。

トレーニングファームができたことにより新規就農者が次々入っている。

きゅうりは1.5～2倍の収穫量。他の産地は高齢化で出荷が減少している。

1棟30トンのトマト収穫。で、1000万円売り上げ。2棟。3割の歩留まり、それなりの収入確保できている。

一棟20a、年間200万リース料・固定資産税が市に入る。

蜂で受粉の予定だったが、高温で蜂が飛べなかった。品薄で^{*}1,000円になっており投資の見返りはある。

トレーニングファームに、住居補助空き家斡旋、住宅補助2年間5万円補助して居る。

玄海集落に嬉野が入っていたが、トレーニングファーム30代女性が入ったので活性化。

地域に人担い手がいなければ他所から来てもらう仕掛けが必要。現状は成果がある、これからだが。

きゅうりに3人入れる予定、最高齢48歳。30代は病気の子どもと将来一緒にできる仕事したいと2年間勉強、楽しくて仕方ないと言っている。

水耕栽培もある。地物は肥料アルカリになるがどうするかなど質問がでた。

○塩田津（しおたつ）は、佐賀県嬉野市塩田町にある街区。2005年（平成17年）に国の重要伝統的建造物群保存地区（重伝建地区）に選定。

長崎街道の宿場町（塩田宿）および塩田川の河港（塩田津）として栄え、白漆喰壁の町屋「居蔵家（いぐらや）」（居蔵造り）が軒を連ね、特徴的な景観が素晴らしい。

旧家の贅沢なつくりに魅了される。細かい細工の欄間、長押の飾り、違い棚、襖絵どれも貴重なものを興味深く見せていただいた。

平日で人通りはほとんどないが、地元ガイドの方の案内で旧家を見て回った。

古民家を利用したカフェや飲食店、洋菓子店、骨董品にお客あり。女性には人気がありそう、ゆっくり見たいと思う店が並ぶ。

この景観を維持するためには住民の協力と維持管理にかかわる費用が相当かかっていると感じた。覚悟を持って息の長い支援が必要。

温泉があることは観光客に強みかと感じた。

領 収 書

吉崎 篤子

様

No. 3220

金額

¥ 4 5 6 0 0

但 1/21 ~ 1/22 航空券バス代等として

内 訳

現金

✓

小切手

/

振 込

/

消費税額等 (%)

2024 年 11 月 19 日 上記正に領収いたしました

PT プラタム・トリスト株式会社
PLUS-TOURIST〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2044 FAX 0773-42-2044
登録番号: 11130001642930

収入印紙

領 収 書

塚崎 泰史

様

No. 5015

金額

¥ 4 5 6 0 0

但 1/21 ~ 1/22 航空券バス代等として

内 訳

現金

✓

小切手

/

振 込

/

消費税額等 (%)

2024 年 11 月 19 日 上記正に領収いたしました

PT プラタム・トリスト株式会社
PLUS-TOURIST〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2044 FAX 0773-42-2044
登録番号: 11130001642930

収入印紙

領 収 書

井田 佳代子

様

No. 5000

金額

¥ 4 5 6 0 0

但 1/21 ~ 1/22 航空券バス代等として

内 訳

現金

✓

小切手

/

振 込

/

消費税額等 (%)

2024 年 11 月 19 日 上記正に領収いたしました

PT プラタム・トリスト株式会社
PLUS-TOURIST〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地
TEL 0773-42-2044 FAX 0773-42-2044
登録番号: 11130001642930

収入印紙

請 求 書

令和 6 年 11 月 1 日

綾部市議会

議員

井田 佳代子 様

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 祐

下記のとおり、第16回全国水源の里シンポジウム参加費として請求いたします。

記

請求金額	金7,000円
------	---------

【請求内訳】

	数量	単位	単価	金額
交流会参加費	1	人	金4,000円	金4,000円
現地視察参加費	1	人	金3,000円	金3,000円

【振込先口座】

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義人

領 収 書

令和 6 年 11 月 21 日

綾部市議会

議員

井田 佳代子 様

金7,000円

但し第16回全国水源の里シンポジウム参加費として

上記正に領収いたしました

(交流会参加費 4,000 円、現地視察参加費 3,000 円)

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 祐

請 求 書

令和 6 年 11 月 1 日

綾部市議会

議員

塚崎 泰史

様

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村上 大 祐

下記のとおり、第16回全国水源の里シンポジウム参加費として請求いたします。

記

請求金額	金7,000円
------	---------

【請求内訳】

	数量	単位	単価	金額
交流会参加費	1	人	金4,000円	金4,000円
現地視察参加費	1	人	金3,000円	金3,000円

【振込先口座】

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義人

領 収 書

令和 6 年 11 月 2 日

綾部市議会

議員

塚崎 泰史

様

金7,000円

但し第16回全国水源の里シンポジウム参加費として

上記正に領収いたしました

(交流会参加費 4,000 円、現地視察参加費 3,000 円)

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村上 大 祐

請 求 書

令和 6 年 11 月 1 日

綾部市議会

議員

吉崎 篤子 様

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 祐

下記のとおり、第16回全国水源の里シンポジウム参加費として請求いたします。

記

請求金額	金7,000円
------	---------

【請求内訳】

	数量	単位	単価	金額
交流会参加費	1	人	金4,000円	金4,000円
現地視察参加費	1	人	金3,000円	金3,000円

【振込先口座】

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義人

領 収 書

令和 6 年 11 月 2 日

綾部市議会

議員

吉崎 篤子 様

金7,000円

但し第16回全国水源の里シンポジウム参加費として

上記正に領収いたしました

(交流会参加費 4,000 円、現地視察参加費 3,000 円)

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 祐

請 求 書

令和6年11月1日

綾部市議会

議員 吉崎 篤子 様

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村上 大 祐

下記のとおり、第16回全国水源の里シンポジウムに係る宿泊料金として請求いたします。

記

請求金額	金13,350円
------	----------

【請求内訳】

宿泊先	宿泊日数	宿泊人数	単価(1泊1人あたり)	金額
E3	1	1	金13,350円	金13,350円

【振込先口座】

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義人

領 収 書

令和6年11月21日

綾部市議会

議員 吉崎 篤子 様

金13,350円

但し第16回全国水源の里シンポジウム宿泊料金として

上記正に領収いたしました

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村上 大 祐

請 求 書

令和 6 年 11 月 1 日

綾部市議会

議員

井田 佳代子 様

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 祐

下記のとおり、第16回全国水源の里シンポジウムに係る宿泊料金として請求いたします。

記

請求金額	金13,350円
------	----------

【請求内訳】

宿泊先	宿泊日数	宿泊人数	単価(1泊1人あたり)	金額
E3	1	1	金13,350円	金13,350円

【振込先口座】

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義人

領 収 書

令和 6 年 11 月 21 日

綾部市議会

議員

井田 佳代子 様

金13,350円

但し第16回全国水源の里シンポジウム宿泊料金として
上記正に領収いたしました

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 祐

請 求 書

令和 6 年 11 月 1 日

綾部市議会

議員 塚崎 泰史 様

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地
第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会
委員長 村 上 大 祐

下記のとおり、第16回全国水源の里シンポジウムに係る宿泊料金として請求いたします。

記

請求金額	金13,350円
------	----------

【請求内訳】

宿泊先	宿泊日数	宿泊人数	単価(1泊1人あたり)	金額
E3	1	1	金13,350円	金13,350円

【振込先口座】

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義人

領 収 書

令和 6 年 11 月 2 日

綾部市議会

議員 塚崎 泰史 様

金13,350円

但し第16回全国水源の里シンポジウム宿泊料金として
上記正に領収いたしました

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地
第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会
委員長 村 上 大 祐

令和 7 年 1 月 20 日

綾部市議会議長 様

会派名 日本共産党綾部市会議員団
代表者氏名 団長 井田 佳代子

研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 28 日 (火) ～ 1 月 29 日 (水)
2 行 先	リモート
3 目 的	第 25 期自治政策特別講座
4 内 容	28 日 (火): 徹底解説 基礎から学ぶ予算審議 社旗的孤立と地域・自治体の課題 29 日 (水): 地域の未来予想図 気兼ねなく「おでかけ」できる地域づくり
5 概 算 経 費	30,000 円
6 参加議員名	塚崎泰史
7 参考資料等	

令和 7 年 1 月 30 日

綾部市議会議長 様

会派名 日本共産党綾部市会議員団
代表者氏名 団長 井田 佳代子

研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 28 日 (火) ～ 1 月 29 日 (水)
2 行 先	リモート
3 目 的	第 25 期自治政策特別講座
4 内 容	28 日 (火) : 徹底解説 基礎から学ぶ予算審議 社旗的孤立と地域・自治体の課題 29 日 (水) : 地域の未来予想図 気兼ねなく「おでかけ」できる地域づくり
5 支出経費の 内訳と金額	受講料 30,000 円
6 参加議員名	塚崎泰史
7 活動成果の 概要、所見	別紙
8 成果物資料等	

別紙

2025年1月28日、29日、「第25回自治政策特別講座」をオンラインで受講した（28日分は後日に録画で受講した）。

1日目は、第1講義は「徹底解説！基礎から学ぶ予算審議」を受講した。講師は、星野泉（明治大学政治経済学部教授）。躓きやすい用語の解説から決算カードの読み方まで幅広く基礎的問題を学ぶことができた。

第2講義は「社会的孤立と地域・自治体の課題-私たちは何をなすべきか-」を受講した。講師は、石田光規（早稲田大学文学部学術院教授）。近年、社会問題となっている孤立の問題について、行政としてどのようにアプローチが可能なのか、これまでの取組の限界と新たな課題について、現場の実態を中心に報告がされた。

2日目は、第3講義「地域の未来予想図-人口・環境など予測データ『未来カルテ』を使った逆算の政策づくり」を受講。講師は、倉坂秀史（千葉大学大学院社会科学研究院教授）。このままの傾向が2050年まで続いたとしたらどのような社会になるかを様々なグラフで示した自治体別の「未来カルテ」を活用し、行動変容を喚起することを目的の講義であった。ユニークな取組で興味深く学ぶことができた。

第4講義は「気兼ねなく『おでかけ』できる地域づくり-自治体の適切な認識と具体的な行動が急務」を受講した。講師は、加藤博和（名古屋大学大学院環境学研究科教授）。地域公共交通のプロデューサーとして全国100近くの市町村で公共交通見直しに携わっており、国土交通省の交通政策審議会委員などを歴任された講師による、リアルな実態から明らかになる地域公共交通の課題の報告は学ぶ点が多かった。とりわけ、住民参加をいかに充実させていくかの視点からの報告は、本市においても活かすべき教訓だと感じた。

領収証

発行日 2025年1月28日

綾部市議会 塚崎 泰史 様

¥30,000—

但し、第25期自治政策特別講座 受講料として
上記正に領収いたしました。

由緒体議会政策学会

会長 住沢 博紀

〒112-0013

東京都文京区音羽1-15-18 イマジン第2オフィス

TEL 03-5227-1827 FAX 03-5227-1828

令和 7 年 1 月 20 日

綾部市議会議長 様

会派名 日本共産党綾部市会議員団
代表者氏名 団長 井田 佳代子

研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 27 日 (月) ～ 1 月 28 日 (火)
2 行 先	東京都千代田区 (TKP 神田ビジネスセンター)
3 目 的	2025 年地方議会議員政策セミナー
4 内 容	27 日 (月): 2025 年度政府予算と地方財政対策のポイント 28 日 (火): 学校給食の無償化と有機農業・有機給食
5 概 算 経 費	26,000 円
6 参加議員名	塚崎 泰史
7 参考資料等	

令和 7 年 1 月 31 日

綾部市議会議長 様

会派名 日本共産党綾部市会議員団
代表者氏名 団長 井田 佳代子

研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 27 日（月）～ 1 月 28 日（火）
2 行 先	東京都千代田区（TKP 神田ビジネスセンター）
3 目 的	2025 年地方議会議員政策セミナー
4 内 容	27 日（月）：2025 年度政府予算と地方財政対策のポイント 28 日（火）：学校給食の無償化と有機農業・有機給食
5 支出経費の内訳と金額	受講料 26,000 円
6 参加議員名	塚崎 泰史
7 活動成果の概要、所見	別紙
8 成果物資料等	

別紙

2025年1月27日、28日の2日間、(株)自治体研究社主催の「地方議員政策セミナー」を受講した。

1日目は、第1講義「2025年度予算案と地方財政対策のポイント解説」を受講。立命館大学の平岡和久氏（財政学・地方財政論が専門）を講師に、地方財政対策を中心とした2025年度政府予算案の概要と問題点を把握し、各自治体の新年度予算議会に向けて、対応すべき課題を学んだ。

続いて、第2講義「能登半島地震から1年-南海トラフ地震などの備え-」を受講。神戸大学名誉教授の室崎益輝氏（建築防火、都市防火、減災復興が専門）を講師に、能登半島地震などで問われた災害対策の反省を踏まえて、来るべき南海トラフ地震への備えの在り方を、自立連携・市民主体・公衆衛生・個別対応・最悪想定といったキーワードに即して明らかにされた課題について学んだ。

2日目は、3つの分科会（①財政基礎講座 ②学校給食の無償化と有機農業・有機給食 ③地域公共交通と新しい移動手段を考える一減便、運転手不足から交通DX、ライドシェアまで一）のうち、②の分科会を受講した。

「学校給食の無償化と有機農業・有機給食」の分科会では、学校給食の意義と課題を踏まえ、無償化の進め方を考えた。さらに、地域活性化としても注目されている有機農業の取組みと学校給食への導入のあり方や工夫（公共調達）の先進事例に学び、各地域での取り組み報告に学んだ。なかでも、長野県松川町の「遊休農地対策と『ゆうき給食』の取組み」は大変参考になる事例であった。本市よりも人口も財政力も小さいとみられる松川町において、給食を無償化し、且つ、安心安全な給食食材の提供を進めている取組には目を見張るものがあった。人口や財政の大小ではなく、住民参加によるまちづくりと一体にすすめているところに学ぶべきことがあると感じた。

入金日 2025年2月4日
領収書発行日 2025年2月4日

領収証

綾部市議会

塚崎 泰史 様

¥26000-(税込) うち消費税額 2364 円

消費税 10%対象

但し、地方議員政策セミナー（2025/1/27.28）参加費として
上記正に領収いたしました。

参加講義：1日目・全体会参加／2日目(1)講座・不参加／(2)セミナーA・不参加／(3)セミナーB・不参加

受講者ご氏名：塚崎泰史様 受付番号：(163)

種別：『県・市議会議員・「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員』として

株式会社自治体研究

代表取締役 長平

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル

電話番号 03-3235-5941

インボイス登録番号：T8-0111-0111-9038